

第4回名古屋機械要素技術展島根ブース小間造作等委託業務仕様書

1. 選定条件

(1) 前提条件

関連法規、主催者の定める規定や出展マニュアル、展示会場の規則等を熟知し、円滑かつ安全な運営・作業が可能であるとともに、「出展の目的」に沿う提案によりブースへの集客力を高め、出展企業に対して適切な支援・助言が可能な企業を対象とする。

(2) 選定方法

各種条件をもとにデザインや業務実施体制、見積額等を総合的に勘案して決定する。

(3) 選定日

平成31年2月中旬

2. 出展の目的

販路開拓に努める県内企業の技術力や商品力をアピールする場として、「第4回名古屋機械要素技術展」内に『島根ブース』として共同スペースを提供し、ビジネスチャンス拡大を図ることを目的とする。

3. 委託業務名

第4回名古屋機械要素技術展島根ブース小間造作等委託業務（以下「業務」という）

4. 展示会概要

展示会名称	第4回名古屋機械要素技術展
会期	平成31年4月17日（水）～19日（金）
開催場所	ポートメッセ名古屋
開催時間	午前10時～午後6時（最終日は午後5時まで）
展示会概要	名古屋 機械要素技術展(M-Tech名古屋)とは、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械部品や、金属・樹脂の加工技術、計測機・センサなどを集めた専門展です。製造業の設計、開発、製造、生産技術、品質、購買、保守・メンテナンス部門の方々などが来場し、出展企業と真剣な商談が行われます。 https://www.japan-mfg-nagoya.jp/ja-jp/about/mtech.html

5. 委託業務内容

- (1) 基礎小間の作成
- (2) 小間装飾の施工
- (3) 基本電気配線工事及び基本照明・電源機器の設置
- (4) 必要備品のレンタル
- (5) ブース設置に係る主催者事務局・主催者指定業者に対する必要な各種手続き
- (6) 出展企業各社へのブース装飾、備品に係る事前とりまとめ・アドバイス対応等
- (7) その他当財団が事前に指定した事項

6. 委託業務作業期間

(1) 設営期間

平成31年4月15日（月）～16日（火）

※有料残業代が生じた場合は業務受託者の負担とする。

(2) 撤去期間

平成31年4月19日(金) 17:00~21:00

7. 予算

1,500,000円以内(消費税および地方消費税を含む)

(1) 本予算は絶対値であり、上記予算を超えることはできない。

(2) 当財団からの新たな申し出がある場合を除き、追加工事等の発注は認めない。

(3) 施工から撤去までの費用(財団保有資材の搬入出費用を含む)、会期中の電力使用料、施工期間中の滞在費用等すべての費用を含むものとする。

8. ブース概要

出展社数	5社
面積	2小間32.4㎡(縦6.0m×横5.4m)
位置	

9. ブース仕様詳細

ブースの装飾については次に掲げる要件を満たすこと。

(1) ブース全体

- ① 島根県ブースであることが認識できるような、オリジナリティ・一体感があること。
- ② 島根県ブースの位置を考慮し、遠くからでも来場者の注意を引き、興味を持って立ち寄りやすいブースデザイン(構成・装飾・色調)であること。
- ③ 来場者が、共同社の各展示ブースを見回れる様な導線・表示があり、製品のPRに十分な照度を確保していること。

(2) 各社展示スペース

- ① 会場入口の方向・メイン通路との位置関係を考慮し、できる限り出展社間の不公平感が少ない展示台の配置とすること。
- ② 出展社ごとの展示スペースを 1.0 m²程度確保すること。(幅 2000mm×奥行 500mm)
- ③ 展示台は通路に接し、展示台を挟んで来場者と説明者が相対し、説明者側には最低 2 名分の立ち位置を確保すること。
- ④ 出展社の製品・技術の特長・キャッチコピーを来場者に分かりやすく・インパクトを持って伝えるためのデザインを掲示すること。
- ⑤ 展示スペース下部等に収納スペースを設けること。
- ⑥ 出展社ごとに 100V、3 ロコンセントを準備すること。
- ⑦ その他、予算の範囲内で出展各社の製品・技術 P R につながる提案があれば盛り込むこと。

(例、出展社向けセミナー・マーケティング、POP 広告などの個別アドバイス等)

(3) 共用スペース

- ① 共用スペースには下記(4)①に掲げる備品を準備すること。
- ② 総合受付としてインフォメーションスペースを設けること。
- ③ 各出展社が利用しやすい位置に十分な商談スペースを設け、来場者を誘導しやすいよう導線にも配慮すること。
- ④ 施錠ができるストックルームを設置し、下記(4)①に掲げる No.4~11 の備品及び出展企業の持参物(段ボール等)が収納可能なスペースを確保すること。
- ⑤ 来場者へ飲物を提供するにあたり導線に配慮すること。

(4) 備品

- ① 以下の備品等を準備すること。

共用スペース用

NO	品名・仕様等	数量
1	カタログスタンド (A4 12 段)	1 台
2	受付用ハイチェア	1 脚
3	商談セット	2 セット以上
4	荷物用スチール棚 (高さ 1800 mm程度)	1 台
5	事務用机	1 台
6	イス	2 脚
7	ゴミ箱	1 個
8	ハンガーラック (ハンガー10)	1 セット
9	冷蔵庫 (80ℓ程度)	1 台
10	白布 (展示物保護用)	6 枚
11	ポスター・パネル掲示・展示に係る消耗品	一式

- ② 上記①のほか、各出展企業がそれぞれに必要とするレンタル備品について、事前に取りまとめ、準備すること。また費用については使用した出展企業ごとに直接請求することとし見積金額には含めない。
- ③ 不測の事態により、会期中に出展企業が事前に依頼のなかったレンタル備品を必要とする場合は、可能な限り速やかに準備すること。請求方法については上記②と同様。

(5) 電気工事

- ①各出展企業がそれぞれに必要な電気容量については事前に取りまとめ、主催者指定の電気工事業者との打ち合わせなど必要な諸手続きを行うとともに、電気幹線工事費及び電気使用料を支払うこと。なお、電気幹線工事費および電気使用量については、以下を参考に計算し、申込容量 10kw 以上を見積金額に含めることとし実績により支払うものとする。

●参考（第 23 回機械要素技術展出展マニュアル抜粋）

② 電気工事費

電気申込容量	1次幹線工事費	電気使用料金	合計
1.00kW まで	¥7,000	¥2,500	¥9,500
2.00kW まで	¥14,000	¥5,000	¥19,000
3.00kW まで	¥21,000	¥7,500	¥28,500
4.00kW まで	¥28,000	¥10,000	¥38,000
5.00kW まで	¥35,000	¥12,500	¥47,500
6.00kW まで	¥42,000	¥15,000	¥57,000

(例)
1次幹線工事費 … ¥7,000/1kW
+
電気使用料金 … ¥2,500/1kW
※必ず1次幹線工事費と電気使用料金の両方の金額がかかります。

(消費税別)

※電気使用料金は、申込容量に基づき、0.5kW ごとに ¥1,250 換算となります。

※100V に加え 200V を供給する場合は、それぞれの使用電力の合計別に工事費と電気使用料金がかかります。

※2次配線工事費は、別途見積りいたしますので、電気会社にお問い合わせください。

※会期終了後、直接電気会社より請求書を郵送しますので、不明点は電気会社にお問い合わせください。

- ②2次電気工事を行うこと。

(6) その他

- ①ブースの設営、撤去作業（電力等の供給を含む）及び主催者、周辺の出展者との打ち合わせなど必要な諸手続きを行うこと。
- ②会期中生じた装飾上の問題に対し、即座に対応できる体制を構築すること。
- ③設営・撤去の間に生じた廃棄物及び会期中共用スペースにおいて生じた廃棄物の処分について責任を持って行うこと。
- ④前記（1）～（5）に示した項目の他、主催者事務局もしくは主催者指定業者に対して必要な各種手続きについて、事前に出展企業各社の取りまとめを行い、決められた期限までに遅滞なく処理すること。また各種手続き書類の控えを財団に提出すること。
- ⑤出展企業からの要望に対して可能な限り対応するとともに適切な助言を行うこと。
- ⑥仕様書記載の有無に関らず、別途、出展企業向けの有料のオプション等があれば、別途明記すること。
- ⑦代金は原則会期終了後の支払いとする。

10. 企画提案書の構成

(1) 平面図

装飾に関わるもののほか次の表示を分かりやすく入れること。なお、適宜別葉としても構わない。

- ①メイン通路や最寄りホール入口方向など
- ②各共用スペースの寸法・面積
- ③備品配置位置
- ④照明（アームスポットや蛍光灯、ハロゲンライトなど）の種類・位置

(2) 立面図

(3) 立体図

イメージ図（パース等）

(4) その他説明資料

①提案の概要説明

②業務実施体制（主担当者が不在の場合の連絡者、現地での対応等）

③緊急時の保守等への対応

④追加可能なサービス（有償・無償の別）

(5) 提出方法等

ア. 提出期限：平成31年2月1日（金） 午後5時まで（必着）

イ. 提出方法：持参または郵送

※持参の場合、閉所日（土日祝日等）を除く午前8時半から午後5時まで

ウ. 提出先：（公財）しまね産業振興財団 販路支援課 担当：金山・森藤

〒690-0816 島根県松江市北陵町1番地 テクノアークしまね 1階

TEL：0852-60-5114

FAX：0852-60-5116

E-mail：shinko@joho-shimane.or.jp